

平成24年度 ニシン漁獲物調査速報(11)

水産試験場が実施しているニシン漁獲物調査において得られた情報について、随時お知らせしています。

2月25日の小樽市漁業協同組合の水揚げ物について、後志北部地区水産技術普及指導所と共同で生物測定を実施しましたので結果を報告します。

【結果】

1. 漁獲(表1)

「特特大」「特大」「大」および「中」の4銘柄が漁獲され、「特大」が最も多く5,453kg、次いで「大」1,938kg、「特特大」1,067kg、「中」16kgの順となっていました(表1)。

2. メスの完熟率(表1)

すべての雌が産卵直前の卵を持つ完熟個体でした。

3. 銘柄別の尾又長組成(図1)

各銘柄の尾又長組成のモード位置は、「特特大」で29cm台、「特大」で28cm台、「大」で27~28cm台、「中」で26cm台となっていました。また「特特大」では31cm台に副モードが見られました。

4. 年齢別尾又長組成(図2)

漁獲物全体の尾又長のモードは28cm台にあり、31cm台に副モードが見られました。また年齢では4年魚(2009年生まれ)が最も多く、全体の86%を占めていました。次いで5年魚(2008年生まれ)が7%、3年魚(2010年生まれ)が4%、7年魚(2006年生まれ)が2%、6年魚(2007年生まれ)が1%となっていました。

表1 銘柄別漁獲・測定状況

銘柄	特特大	特大	大	中	合計
漁獲重量(kg)	1,066.6	5,452.8	1,938.0	15.9	8,473
漁獲尾数	2,870	18,540	7,600	78	29,088
測定尾数	14	18	20	26	78
測定尾数(精密)	13	18	22	25	78
平均尾又長(mm)	303	285	278	262	285
平均体重(g)	372	294	255	204	291
雌の比率	0.64	0.56	0.35	0.50	0.51
完熟率(%)*	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0

*産卵直前の卵を持つメスの比率

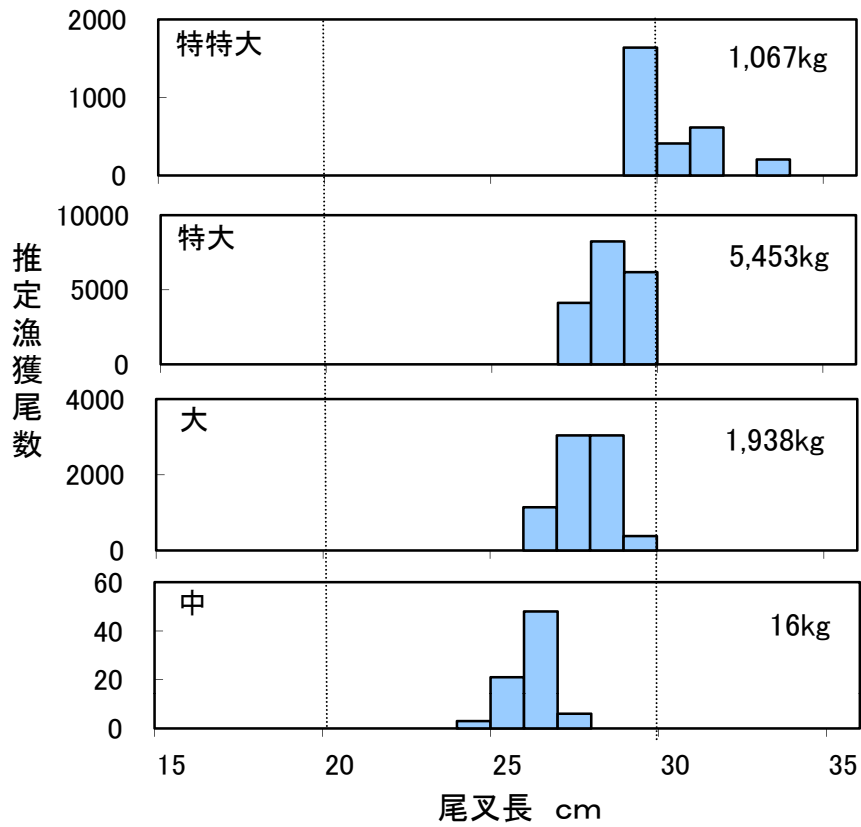


図1 銘柄別の尾叉長組成

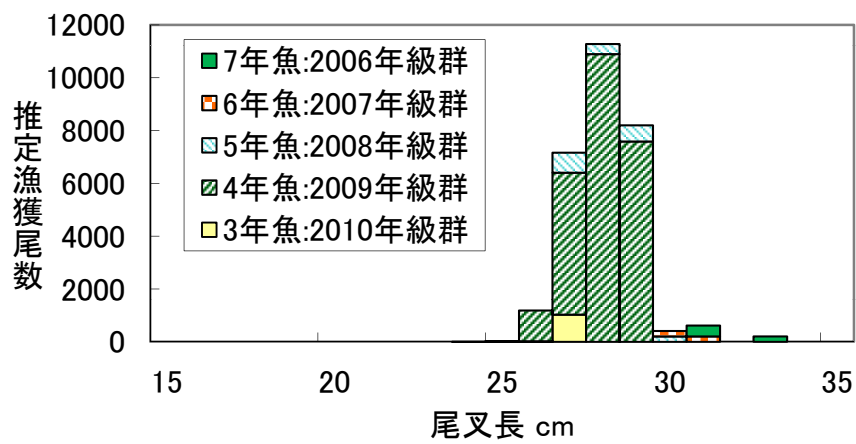


図2 年齢別尾叉長組成